

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	COVID-19 集中治療コンソーシウム、観察研究集中治療室における新型コロナウイルス(COVID-19)による急性呼吸不全の実態調査 COVID-19 Critical Care Consortium Observational Study Incorporating the Extracorporeal Membrane Oxygenation for 2019 novel Coronavirus Acute Respiratory Disease (ECMOCARD Study) (倫理委員会承認番号：526、541（変更）)
当院の研究責任者 (所属)	救命救急センター 救急・集中治療科 北村伸哉、島居傑
他の研究機関及び各施設の研究責任者	<ul style="list-style-type: none"> ●全体統括機関 The Prince Charles Hospital、Critical Care Research Group、Professor John F Fraser ●日本代表機関 日本医科大学付属病院、外科系集中治療科、教授 市場晋吾 ●その他の共同研究機関 (分担機関) <ul style="list-style-type: none"> ・日本主要分担機関 手稲渓仁会病院、麻酔科、医師、秋本 貴子 済生会宇都宮病院、救急集中治療科、医師、小倉 崇以・劉 啓文 ・他国主要分担機関 Australia : The Queensland's Children Hospital, Adrian Mattke 他4施設

	<p>Hong Kong : The Queen Mary Hospital, Sin Wai Ching/Paulin Yeung 他4施設</p> <p>Indonesia : The National CardioVascular Center Harapan Kita, Eva Marwali</p> <p>New Zealand : Auckland City Hospital, Shay McGuiness</p> <p>Singapore : The National Center for Infectious Diseases, Shawn Vasco 他4施設</p> <p>South Korea : The Chonnam National University Hospital, Hwa Jin Cho/In Seok Jeong 他2施設</p> <p>Taiwan : The National Taiwan University Hospital, Yih Sharang Chen</p> <p>Thailand : The Siriraj Piyamaharajkarun Hospital, Pramya Sakiyalak</p> <p>Vietnam : The Hospital for Tropical Diseases, Thuy Duong Bich</p> <p>その他臨床情報収集を担当する病院 ICU施設が多数参加しています。</p> <p>(研究相談)</p> <p>The Prince Charles Hospital, Critical Care Research Group, Prof. John F Fraser</p> <p>日本医科大学付属病院外科系集中治療科教授 市場 晋吾 手稲溪仁会病院麻酔科、医師、秋本 貴子 済生会宇都宮病院救急集中治療科、医師、劉 啓文</p>
本研究の目的	<p>【背景】</p> <p>2019年12月下旬に、重度の呼吸器感染症を引き起こす新しいウイルスが発見されました。この感染症は中国湖北省武漢から発生し、世界中に広がりました。これはCOVID-19という名前のウイルスによって引き起こされます。COVID-19の患者さんは、しばしば人工呼吸器による呼吸補助を必要とし、重度の呼吸不全の場合、体外</p>

	<p>式膜形人工肺 (Extracorporeal Membrane Oxygenation: 以下 ECMO) と呼ばれる高度で侵襲的な補助が必要です。ECMO による治療中、感染した肺が回復するまで時間を稼ぐために、人工肺を通して血液に酸素が送られます。今日まで、COVID-19 の感染で ICU 入室するような重症患者、特に人工呼吸器や ECMO を要した患者さんについての詳しい情報はほとんど分かっていません。</p> <p>【目的】</p> <p>この研究の主な目的は、集中治療室 (Intensive Care Unit: 以下 ICU) に入院した COVID-19 が陽性の患者さんを対象としています。特に人工呼吸器管理や ECMO 治療が必要となった重症患者に焦点を当ててますが、ICU に入室した COVID-19 感染患者さんのデータを広く収集することで、この疾患の臨床的特徴を明らかにし、将来の COVID-19 による重症患者さんの治療に役立てる目的としております。</p>
調査データの 該当期間	2020 年 2 月 1 日から WHO による COVID-19 の終息宣言がされるまで
研究の方法 (対象となる方)	該当期間に COVID-19 が陽性で ICU に新規入室された患者さん
研究の方法 (使用する情報)	カルテ情報：患者さんの基礎情報（年齢、体重など）や医療背景（喫煙歴や既往など）、COVID-19 の感染徴候（症状出現日や抗ウイルス薬・抗菌薬の使用状況など）、ECMO や人工呼吸器などの臨床特徴や治療状況（ECMO や人工呼吸器の設定）、ECMO 管理中の合併症（輸血量や出血、感染合併症の有無など）、主要評価項目（ECMO 期間、人工呼吸器期間、ICU・病院滞在期間など）。
資料・情報の他機関 への提供	この研究は、多施設の共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。
個人情報の取扱い	研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名

	<p>前を結びつける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任を持って適切に管理します。</p> <p>よって、最終的に利用するデータには、個人を識別する情報は一切含まれません。</p> <p>検体や情報は、当院の研究責任者及び情報の提供者である The Prince Charles Hospital が責任を持って適切に管理します。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	国保直営総合病院君津中央病院 救命救急センター 救急・集中治療科 北村伸哉、島居 傑 Tel: 0438-36-1071 (代表)
備考	